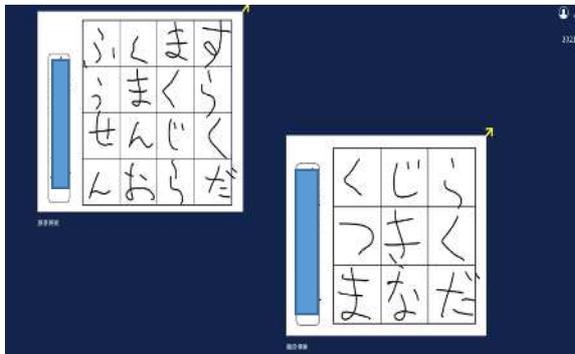


- 【題材名】 1学年国語「たのしいな、ことばあそび」
- 【内容】 ロイロノートを使用してことばあそびに挑戦。
- 【使用アプリ】 ロイロノート
- 【事例紹介】 教科書の「ことばあそび」表をロイロノートに取り込み、児童に送り、縦・横・斜めに隠れている言葉を見つけ、色線で囲ませた。提出させ、TV画面で提示し、発表させた。その後、「ことばあそび3×3マス」シートをロイロノートで送り、各児童にクイズとして表を仕上げさせた。ペアで各自のシートを送り合い、隠れている言葉を見つけて色線で囲ませた。ペアで全部見付けられているか確認させた。違うペアを組み、同じシートを別の友達にも解いてもらった。時間がある児童は、「ことばあそび4×4マス」シートにも挑戦した。



【ことばあそびシート】



【ことばあそび表】

- 【解説】 クイズを紙媒体に作ると、ペアの相手一人が解くと終わりだが、ロイロノートだと同じシートを何人にでも送れる良さがあつた。(時間の都合で、二人だけになった)
- 言葉を見つけて色線で囲むときに間違いに気付き、消しゴムを使うと、友達の書いた問題自体を消してしまうことに気付いた。そのため、よく見てから囲むように伝えた。失敗した児童に、再度シートを送ってもらったことがあつたが、やり直せるのもいいと感じた。

- 【題材名】 4学年道徳「雨のバス停留所で」
- 【内容】 様々なソフトウェアを活用した道徳実践。
- 【使用アプリ】 Google フォーム、Jamboard、テキストマイニング、スプレッドシート
- 【事例紹介】 Googleフォームで、事前に「雨の日」と聞いてどんな印象を受けるかなど、アンケートをとつた。
- 黒板でネームプレートを貼るのと同じように、Jamboardで、付箋に名前を書き、立場をはっきりさせて発言することに活用した。
- スプレッドシートに今日の振り返りを書き、テキストマイニングで全体の振り返りをする。



【Google Jamboard の活用】



【話し合いの様子】

【解 説】 Jamboard を使って、立場をはっきりさせると、黒板よりいつでも動かすことができるので、話し合いの中で友達の見解を聞いて付箋を動かしたり、動かした理由を発表したりと話し合いが深まった。

(教育委員会主幹講評) 1、4年生の事例を紹介していただきました。1年生の事例はChromebookをツールとしての有効活用の事例です。「ことばあそび表」での言葉探しは、囲む線を何度も書き直すことができ、線の色を変えることで分かりやすくなります。解答の共有、発表にも有効な手段です。「言葉遊びシート」はデジタルデータの何度も再利用が可能な特徴を有効に活用していますね。1年生でカメラ撮影が短時間でできるなら、紙のシートに記入したものを撮影し、シートを画像として取り込めば、囲み線を消しても文字は消えなくなります。4年生の事例は、印象や心情を視覚化するツールとしてのChromebookの活用事例です。場面ごとに4つのソフトを使い分け、印象や気持ちの変化を可視化して、深まりのある授業になっていると感じます。報告ありがとうございました。

市教委のちょこっと情報

ロイロノートで教材共有

ロイロノートの資料箱には、「愛媛県四国中央市」「学内」の категорияがあります。

「学内」は、各校の共有フォルダで「学内」は、学校の全児童・全教職員との共有フォルダで、「先生のみ」は文字どおり先生だけの共有フォルダです。

「愛媛県四国中央市」は全小中学校の共有するためのものになります。

先生方の教材作成の負担軽減のために、このフォルダを有効活用して自校内や市内の先生方に自作教材等を共有してみませんか？

12月15日現在、右下の画像のフォルダがあります。一度覗いてみてください。三島南中学校の高石真由美先生が作成した「防災リュックの製作手順」の動画も共有していただいています。このフォルダを宝物でいっぱいになりたいですね。

